

2024年度 第28回 熊本空港ジュニアゴルフ大会

開催日：2024年 8月10日（土）

開催コース：熊本空港カントリークラブ 後援：熊本県ゴルフ協会／(株)ゴルフタイムス

協賛：プリチストンスポーツセールスジャパン／ダンロップスポーツマーケティング

本大会は日本ゴルフ協会ゴルフ規則(2019年1月施行)とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、全ての事柄について委員会の裁定は最終である。

2. 本競技はすべての結果がスコアボードや掲示板に掲載された時点をもって終了する

競技・ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。

3. 線と杭が併用されている場合は、線がその限界を標示する。

4. 排水溝は動かさない障害物とする。

5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。

6. 使用クラブの規格 セクショナルヘッド型 G-1適合ドライバーヘッドリストを適用

7. 使用球の規格 セクショナルヘッド型 G-3適合球リストを適用

8. ホールとホールの間での練習禁止 セクショナルヘッド型 1-2を適用

ハーフターン待ち時間の練習は「指定練習グリーン」のみとする。

9. プレーの中断と再開

プレーの中断については、ゴルフ規則5.7に従って処置すること

10. 移動 競技者は正規のラウンド中、乗用カートに乗車することができる

11. 荒天や日没などにより、ラウンドを短縮し競技成立の場合もある。

注意事項

- 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スターティングホールのティーイングエリア付近に告示する。
- グリーン保護のため、メタルスパイクシューズおよびタウン用シューズの使用を禁止する。必ずゴルフコース専用のシューズに履き替えること。
- 練習は指定練習場にて行い、打放し練習場においては備付けの球を使用しスタート前の練習は1人1箱を限度とする。
- プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないように注意すること。なお、プレーの進行を不当に遅らせた場合はペナルティーを課すことがある。
- スタートの呼出は一切行わない。スタート時間5分前までにはティーイングエリア付近に待機のこと
- 距離測定器の使用は認められるが、高低差表示および音が出ないようにしておくこと
- バンカー内のルースインペディメントは取り除くことができる
- ドロップはひざの高さから真下にする
- 地面にくい込んだ球の救済はジェネラルエリア全域で認められる
- 球を捜し始めて3分以内に見つけることが出来なかったら紛失球となる
- 救済を受ける場合、球の取替えは常に許される
- コース内では携帯電話機・スマートフォンの使用を禁止する。
- 競技前日の練習は、アウトインともに最終ターンを14時で打ち切る

競技方法と順位の決定

1 ラウンド18ホールストロークプレー

各部門において最少打数の者が2名以上の場合はマッチングスコアカード方式（インコース）にて優勝者決定する。

競技委員長 堀田 廣樹